和光市保育センターHP はこちら！

©和光市

# 保育センター通信

R8．8．6 発行

## 子育て講演会が開催されました

### 「和光市保育の質のガイドラインを見ればわかる！」
### ～パパ・ママ・こどもが幸せになる子育て～

和光市では、昨年度に引き続き、植草学園大学教授の小川晶先生をお招きし、市内子育て家庭と市内保育施設職員を対象とした「子育て講演会」を６月に開催しました。

会場では、実際にガイドラインを手に取り、参加者のみなさんと一緒に読み解きながら、年齢ごとのこどもの発達段階に応じた関わり方のポイントや、親子の絆を深めるための「自己肯定感を育むコツ」など、日々の生活ですぐに活かせるヒントをたくさんいただきました。後半の「ひとことアドバイスコーナー」では、具体的な悩みに寄り添ったお話が盛りだくさん！今回は、その中から２つの事例をご紹介します。

**Q1　高い所によじ登る、物を投げる…どう対応したらいい？**

**注意よりも、「欲求の代わり」を用意しましょう！**

**★０～２歳（欲求を受け止める時期）**

「ダメ！」と叱るより、そっと下ろして環境を変える対応で OK。代わりに「登っていい場所」や「投げていい遊び」を用意して、欲求を安全に満たしてあげましょう。パパ・ママの体を使ったよじ登り、ぶらさがり等のふれあい遊びは体幹トレーニングにもなります！

**★３歳～**

例えば…「ここはご飯を食べるところだから、登る場所じゃないね」と、理由を添えて伝えましょう。

**～ポイント～**

その行動の裏にある「お子さんのやりたい気持ち」をまずは探ってみましょう！

**Q２　自己肯定感を高めるためには、どんな声かけがいい？**

**褒めることよりも「プロセス」を認めましょう！**

結果に対して「すごいね！」と褒めるだけでなく、そこに至るまでの過程に目を向けましょう。

**良い例⇒「どんなふうに作ったの？」**
**「ここを工夫したんだね！」**

**～ポイント～**

「自分のことを見てくれている」「頑張りをわかってくれている」という安心感が、こどもの自信（自己肯定感）を育てます。






「和光市保育の質のガイドライン」の詳細はこちらから！

**親子で楽しく ふれあい遊び♪**













お問合せ：和光市　保育センター
〒351-0104　埼玉県和光市南 2-3-3 みなみ保育園２F　TEL：048-483-4407